

第6回 旭川市社会教育委員会議
公民館の位置付けの見直しに関する専門検討会
議 事 録

日 時：令和4年4月28日（木）午前10時～午前11時

場 所：神楽公民館 第3学習室

出席者：旭川市社会教育委員 : 荒木関委員，角委員，佐川委員，鈴木委員，濱中委員（五十音順）

旭川市公民館運営協議会：氷見山委員

公民館事業課 : 谷口次長，伊藤主幹，相馬課長補佐

会議内容

1 議 事

(1) 答申案について

(2) その他

1 議 事

(1) 答申案について

(委員) 内容が非常に要約されていて、結論もこれまでの議論から逸脱していないと思いますので、私はこれでいいと思います。

(委員) 積極的に(答申案に)入れていくということではないですが、議論を始めたときに今後全ての公共施設を維持することはできないということは全員で確認できていたと思います。答申の中でも施設の統合等に触れられていますが、そのところはもう少し積極的な書き方でも良かったかなという印象はありました。

(委員) 施設の複合化は第1回の時に言われていたことでしたが、途中から複合化ありきではない公民館のあり方ということについて集中して議論をしてきましたので、複合化については、まとめのところに付け加えるだけにとどめたものと考えています。

(委員) ここまでまとめられたことに議長をはじめ、皆さんに感謝申し上げたいと思います。

(委員) 非常にしっかりとした形にまとまっていると感じました。全体としては積極さが分かるような内容になっていると思いますので、いいと思います。

議論を重ねるにつれて、内容がより前向きになっていきましたので、多くの人に納得していただける形にまとまったと思いますので、特に手を加える必要はないと思います。

(委員) 先ほども御意見がありましたが、公民館の統合や複合化を有効と判断するのは誰なのかということがあって、それは社会教育委員ではないとは思いました。ということは、言葉としては公民館以外の施設等の統合や複合化について必要であると判断されたというような表現なら、社会教育委員の独任制という立場で言う言葉になるかなと思います。

今後の旭川市の社会教育を振興するということを考えたときに、「はじめに」の中でうたわれているように、そもそも社会教育はこういうことが大切だということに言及することが重要だと思います。

あと、ここでは省略されていますが、資料の3から5までは、資料として付ける必要はないと思います。必要に応じて、QRコードなどの方法でネットで見えていただくという方法が良いと思います。

(委員) 皆さんに御意見をいただきましたが、おおむね、この案につきましては良くまとまっているということで受け取らせていただきました。あとは、今出された御意見を事務局とやりとりして文言整理を行い、委員の皆さんももう一度読み返してみて「このところがちょっと」というところがあれば、事務局に知らせていただければと思います。

(委員) 公民館の位置付けが基本的に現在のままということで、これがこの形で答申されるのであれば、公民館のこれからのソフト面や機能面をどうしていくかということは公民館の協議会の中で検討を進めていかなければならないと思います。こちらの方の委員さんにもこういう結果になったということを知らせて、市内の公民館施設を活かして、旭川が全国的にも注目されるような活動

が展開されることになれば大変良いと思います。

(委員) 先ほどの御意見で、資料の3から5までは、添付する必要はないというものがありましたが、これについてはどうですか？

(委員) 賛成です。

(委員) 分かりました。ただページ数を増やしても読むことが大変になるだけで、見てほしいところがしっかりと分かる答申の方がいいと思いますので、これについては添付しないことで進めたいと思います。

それでは、答申案として一つの形にまとめられたものは、大きくは委員さんから認められたものと考えたいと思います。一部の文言修正については、事務局とやりとりしたものを再度皆さんにお送りして御意見をいただければと思いますので、よろしく願いいたします。

(委員) 「はじめに」の中で「社会教育的」という言葉がありますが、この言葉は使われているものかなと思いますがいかがですか？

(委員) あまり気にはなりませんでした。

(委員) 「学校教育的」とは言わないと思うのですが。

(委員) 例えば、「的」を「の」に置き換えると良いですか？

(委員) 社会教育という言葉は法律とともに使われる言葉なので、「的」を付けることは難しいかも知れません。

(委員) ○○的という言葉は便利なのでついつい使ってしまうことがあると思いますが、そこも含めて修正することにします。

(2) その他

なし